

## 令和5年度 教職キャリア形成支援ガイダンス R5. 11. 15 (水)

教職を目指す高知大学の学生に教職実践高度化専攻の現職派遣大学院生3名が講話をいたしました。



### 発表者

小学校 吉本 果矢 教諭（宿毛市立山奈小学校）(M2)  
「小学校の先生になって」というテーマの中で、小学校教諭の1日の流れと、小学校の教員と言う仕事の魅力について、在籍校での体験をお話しました。



中学校 濱田 幸伸 教諭（高知大学教育学部附属中学校）(M2)  
教員を志したきっかけ、大切にしている考え方、教員としての生活や生徒たちとの思い出等について話しました。



高等学校 柏木 妙 教諭（高知県立城山高等学校）(M2)  
「高校教員の役割」というテーマで、教員をする中で大切にしていること、教員の魅力や役割などについて話しました。



### 質疑応答

Q「子ども一人ひとりに関わるにはどうしたらよいでしょうか？」

- ・生活日誌に書いてあることで気になったら、声をかけます。掃除の時間に声をかけることがあります。

Q「学校の組織の一員としてやりがいを感じる時はどんなときですか？」

- ・教材研究を教員みんなで子どもの成長を考えて取り組んで成果があったとき。
- ・後輩教員に自分が学んできたことを伝え、それが活かされたとき。
- ・高校なのですが、体育祭とか総合的な探求の時間を教員みんなで準備し取り組みうまくできた時。